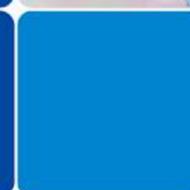




株式会社プラネット

株式会社プラネット
代表取締役会長 玉生弘昌

株式会社 **プラネット**



2017年4月22日

会社概要

一般消費財の流通ネットワークを支える インフォメーション・オーガナイザー (情報のまとめ役)

企業名	: 株式会社プラネット
会社設立	: 1985年8月1日 【7月決算】
代表者	: 代表取締役社長 田上 正勝 (たがみ まさかつ)
事業内容	: EDI (電子データ交換) 基幹プラットフォームの構築・提供・運用
資本金	: 4億36百万円
純資産	: 36億96百万円
従業員数	: 39名
上場市場	: 東証JASDAQスタンダード (証券コード: 2391)

2017年1月末現在

標準となる情報インフラサービスを安全、中立、継続的に提供

日用品・化粧品業界の流通システムを最適化する業界共通インフラ (VAN) 構築を目指し、通信事業の規制緩和を契機に、同業界の有カメーカー8社の合意の下、1985年に設立。

ライオン	十條キンバリー (現 日本製紙クレシア)
ユニ・チャーム	
資生堂	エステー化学 (現 エステー)
サンスター	
ジョンソン	牛乳石鹼共進社



インテックに
ネットワーク運用
と監視業務を委託

インテック

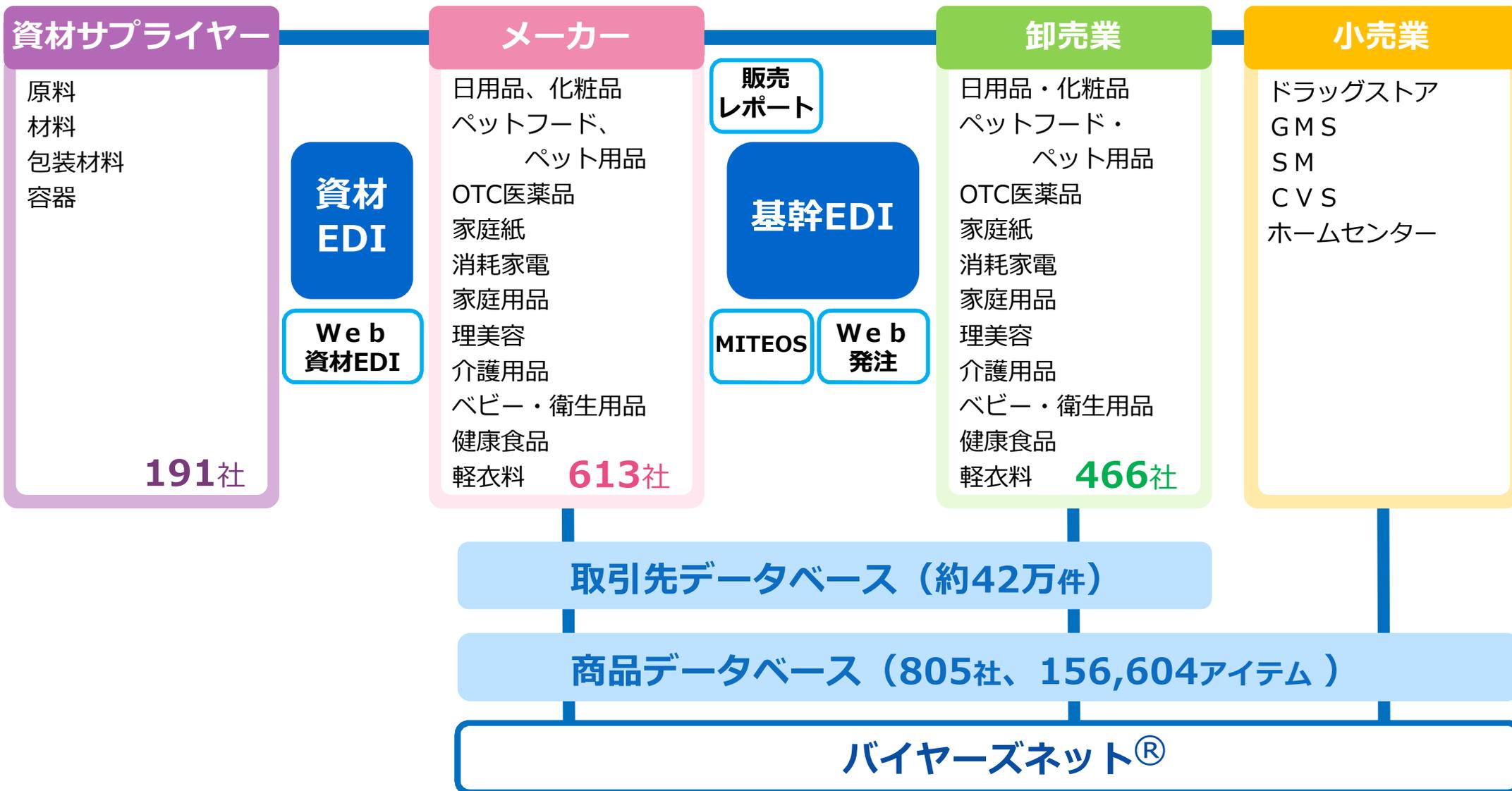
運用センター型のEDI



特徴

- 24時間稼働
- セキュリティ対策
- 認証局
- コールセンター
- 障害時の切り分け
- 災害時のデータ保全
- データ変換処理
- 取引先コード管理
- 商品コード管理
- 次世代技術の調査・研究
- ニーズの調整
- 仕様の変更・改善
- 導入サポート

※ご利用実績は2017年1月末現在



■ メーカー

計 613社

日用品、化粧品

エステ(株)	大日本除虫菊(株)
(株)エフティ資生堂	日本製紙クレシア(株)
王子ネピア(株)	白元アース(株)
花王(株)	(株)バスクリン
牛乳石鹸共進社(株)	プロクター・アンド・ギャンブル・ジャパン(株)
クラシエホームプロダクツ販売(株)	ホーユー(株)
(株)コーセー	(株)マンダム
小林製薬(株)	森下仁丹(株)
サンスター(株)	ユニ・チャーム(株)
ジョンソン(株)	ユニリーバ・ジャパン・カスタマーマーケティング(株)
大王製紙(株)	ライオン(株)

など

ペットフード・ペット用品

アイシア(株)	日本ペットフード(株)
いなばペットフード(株)	ネスレ日本(株)
ジョンソントレーディング(株)	ペットライン(株)
ドギーマンハヤシ(株)	マースジャパンリミテッド
日清ペットフード(株)	ユニ・チャーム(株)
日本ヒルズ・コルゲート(株)	

など

OTC医薬品

アース製薬(株)	大正製薬(株)
イチジク製薬(株)	常盤薬品工業(株)
(株)太田胃散	久光製薬(株)
大塚製薬(株)	ユースキン製薬(株)
杏林製薬(株)	祐徳薬品工業(株)
小林製薬(株)	ライオン(株)
第一三共ヘルスケア(株)	(株)龍角散
大幸薬品(株)	ロート製薬(株)

など

介護用品

王子ネピア(株)	プロクター・アンド・ギャンブル・ジャパン(株)
大王製紙(株)	(株)明治
白十字(株)	ユニ・チャーム(株)
ビジョン(株)	(株)リブドゥコーポレーション

など

■ 卸売業

計 466社

日用品、化粧品

(株)麻友	(株)東京堂
(株)あらた	(株)トゥディック
イーライフ共和(株)	(株)東流社
(株)井田両国堂	(株)ときわ商会
(株)エーアンドティー	ハリマ共和物産(株)
J-N E T(株)	(株)PALTAC
J-N E T中央(株)	広島共和物産(株)
中央物産(株)	森友通商(株)

など

ペットフード・ペット用品

エコトレーディング(株)	三菱食品(株)
(株)オーシマ小野商事	(株)森光商店
グローバルペットケア(株)	ラブリー・ペット商事(株)
ジャペル(株)	(株)リョーシヨクペットケア
三井食品(株)	

など

OTC医薬品

アルフレッサヘルスケア(株)	中北薬品(株)
イワキ(株)	(株)PALTAC
(株)大木	(株)ほくやく
(株)セルメスタ	(株)リードヘルスケア
(株)ダイコー沖縄	

など

介護用品

(株)同仁社	日本エンゼル(株)
(株)トーカイ	(株)ムトウ

など

決算概要

2017年7月期 第2四半期

2016年8月1日 ~ 2017年7月31日

業績サマリー

■ 売上

主にEDI通信処理データ量の増加により1,479百万円
(対前年同期比3.1%増)

■ 営業利益

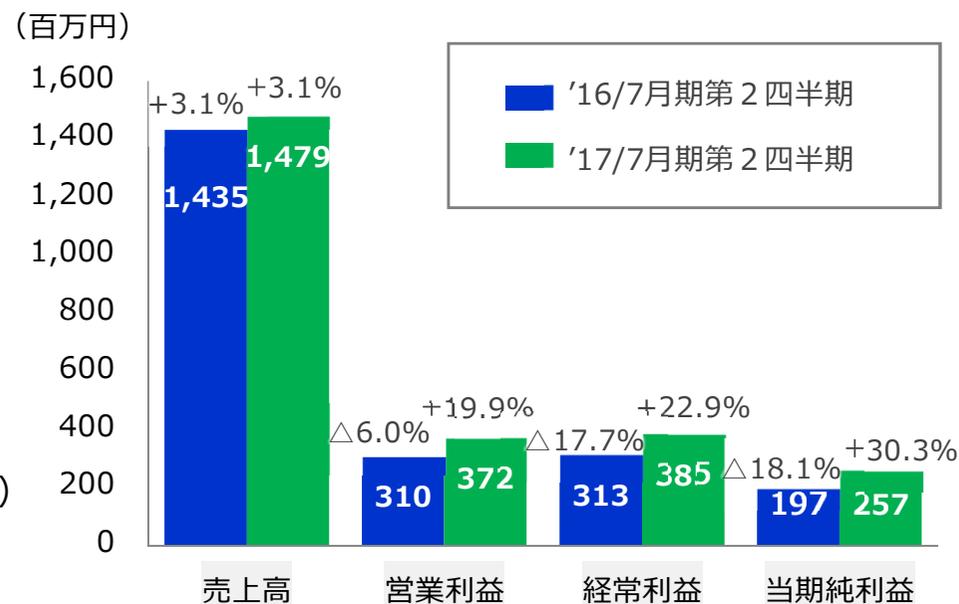
30周年記念事業の完了等により372百万円 (同19.9%増)

■ 経常利益

出資先(プラネット物流)の清算戻益等により385百万円 (同22.9%増)

■ 四半期純利益

経常利益の伸び等により257百万円 (同30.3%増)



	2016年7月期 (第31期) 第2四半期実績 (累計)		2017年7月期 (第32期) 第2四半期実績 (累計)		
	(百万円)	対売上比(%)	(百万円)	対売上比(%)	前年同期比(%)
売上高	1,435	100.0	1,479	100.0	+3.1
営業利益	310	21.6	372	25.2	+19.9
経常利益	313	21.8	385	26.1	+22.9
四半期純利益	197	13.8	257	17.4	+30.3
1株当たり四半期純利益	29円79銭	—	38円82銭	—	—
1株当たり配当金	19円	—	19円	—	—
配当性向	63.8%	—	48.9%	—	—

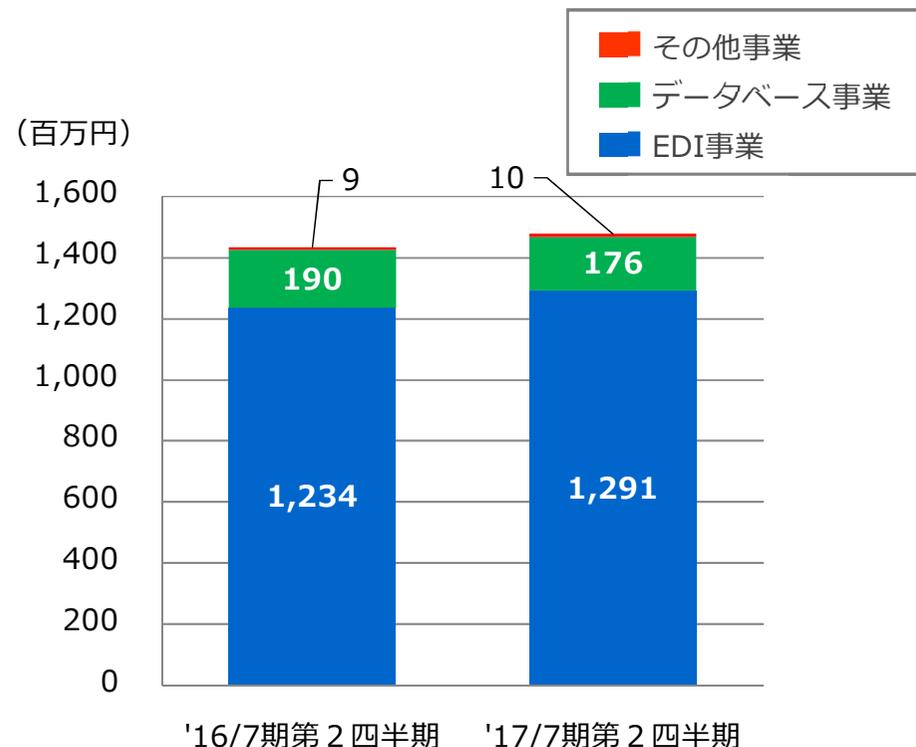
事業別売上高

■ EDI事業

主にEDI通信処理データ量の増加等により1,291百万円
(前期比4.6%増)

■ データベース事業

「取引先データベース」のデータ一括提供の減少及びEDI通信処理量の増加を促す料金体系の影響により176百万円
(前期比7.2%減)



	2016年7月期 (第31期) 第2四半期実績 (累計)		2017年7月期 (第32期) 第2四半期実績 (累計)		
	(百万円)	対売上比(%)	(百万円)	対売上比(%)	前年同期比(%)
売上高	1,435	100.0	1,479	100.0	+3.1
EDI事業	1,234	86.0	1,291	87.3	+4.6
データベース事業	190	13.3	176	12.0	△7.2
その他事業	9	0.7	10	0.7	+9.9

通期業績予想

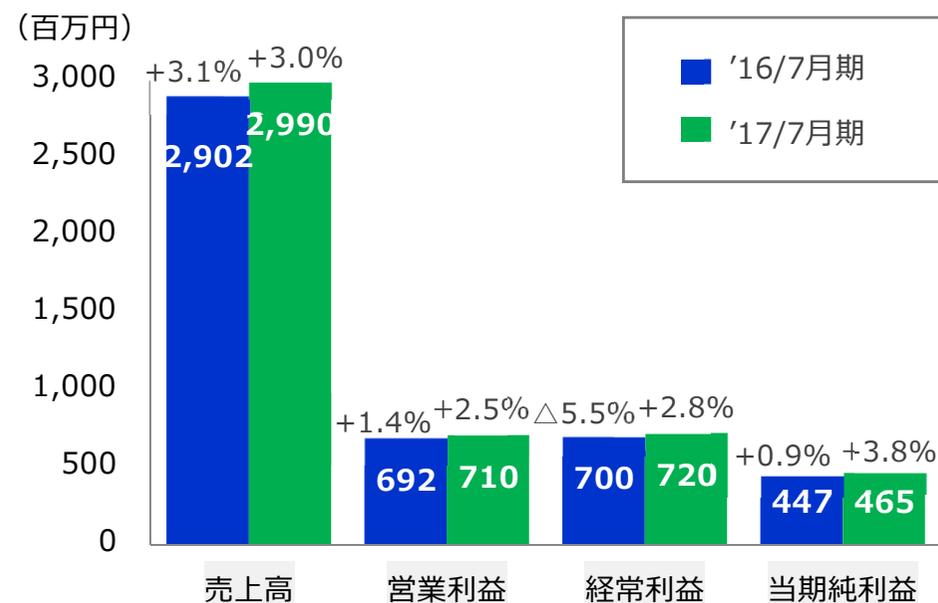
⇒ 増益で計画

■ 売上

- EDI接続拡大及び「販売レポートサービス」「MITEOS」の導入等による業界のオンライン化比率向上の取り組みを継続

■ 費用

- より安全なシステム基盤の構築へ向けた投資を継続
- サービスリニューアル等に伴う運用費の増加見込み
- 各種の調査研究を継続



	2016年7月期 (第31期) 実績		2017年7月期 (第32期) 予想		
	(百万円)	対売上比 (%)	(百万円)	対売上比 (%)	前期比 (%)
売上高	2,902	100.0	2,990	100.0	+3.0
営業利益	692	23.9	710	23.7	+2.5
経常利益	700	24.1	720	24.1	+2.8
当期純利益	447	15.4	465	15.6	+3.8
1株当たり当期純利益	67円54銭	—	70円13銭	—	—
1株当たり配当金	38円	—	39円	—	—
配当性向	56.3%	—	—	—	—

事業別売上高予想

■ EDI事業

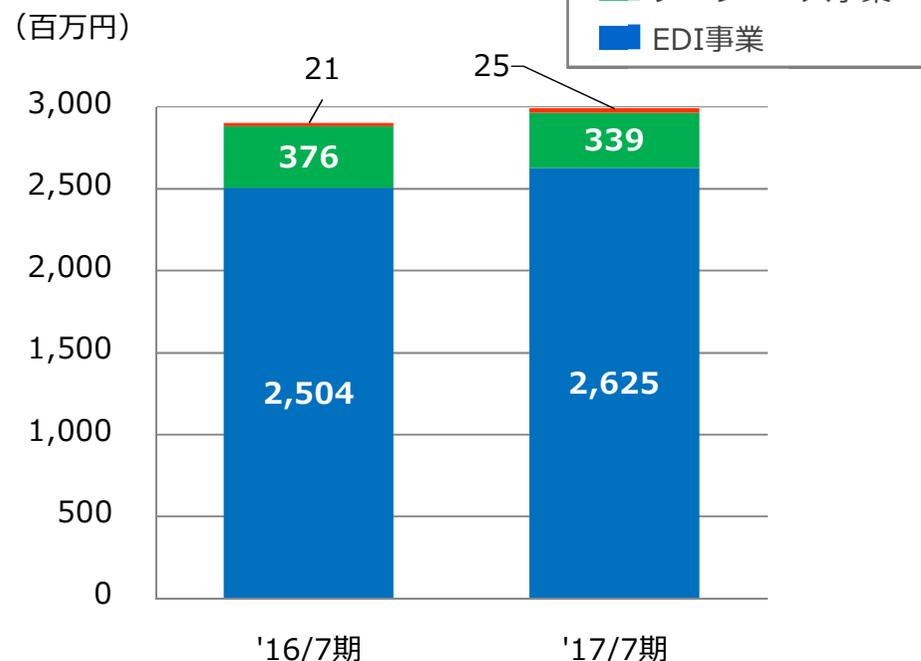
隣接業界へのEDI普及活動、「販売レポートサービス」の訴求、「MITEOS」導入等による業界のオンライン化比率向上の取り組みを継続

■ データベース事業

各データベースサービスのさらなる利用価値向上を目指した取り組みを継続

■ その他事業

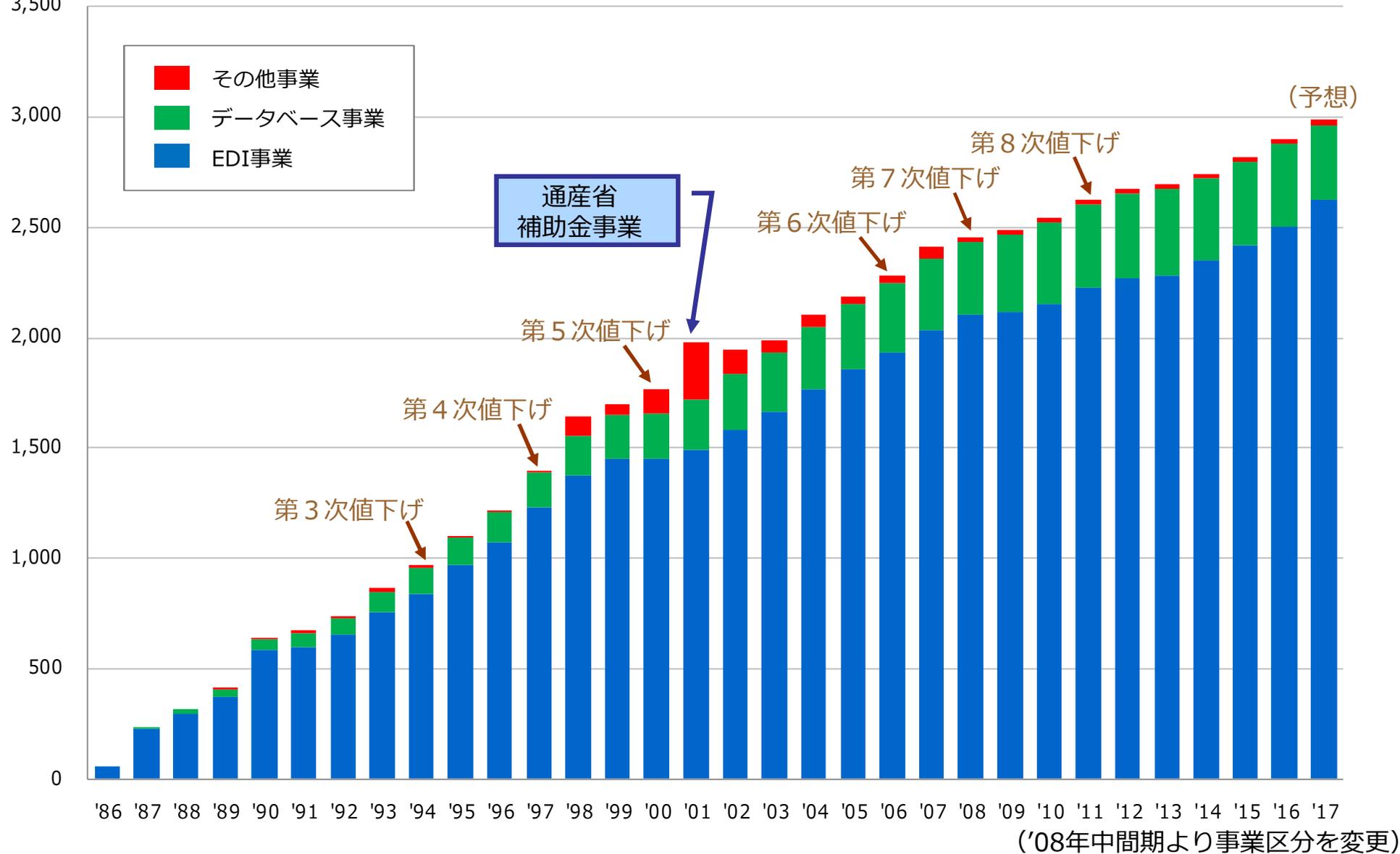
「見える化サービス」の研究開発を継続



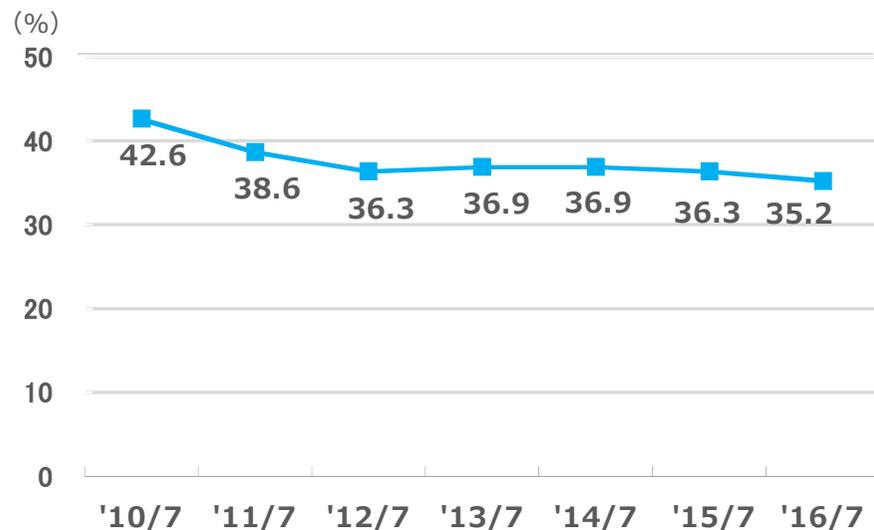
	2016年7月期 (第31期) 実績		2017年7月期 (第32期) 予想		
	(百万円)	構成比 (%)	(百万円)	構成比 (%)	前期比 (%)
売上高	2,902	100.0	2,990	100.0	+3.1
EDI事業	2,504	86.3	2,625	87.8	+4.8
データベース事業	376	13.0	339	11.3	△9.6
その他事業	21	0.7	25	0.8	+12.8

安定した売上成長性

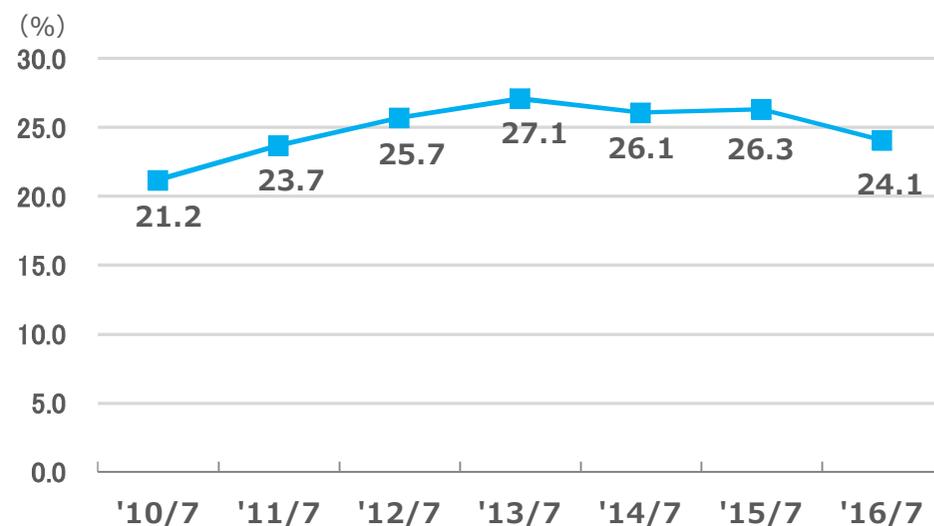
(百万円)
3,500



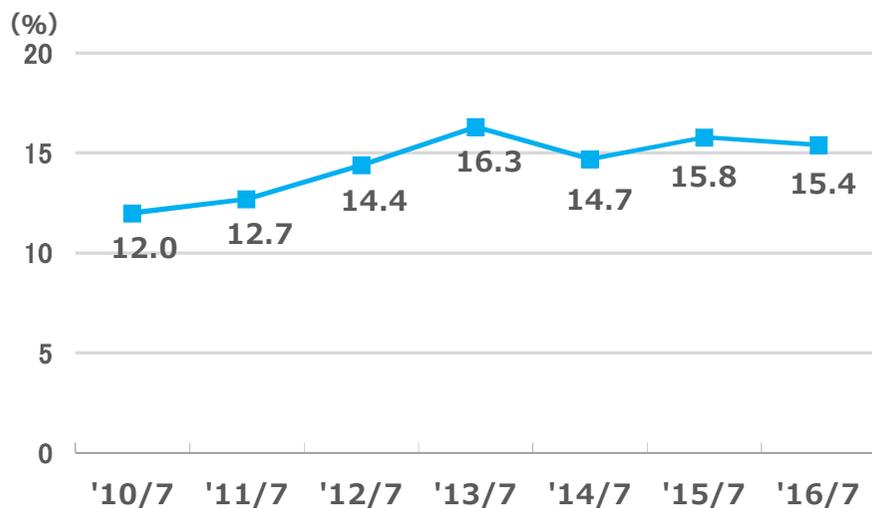
■ 原価率



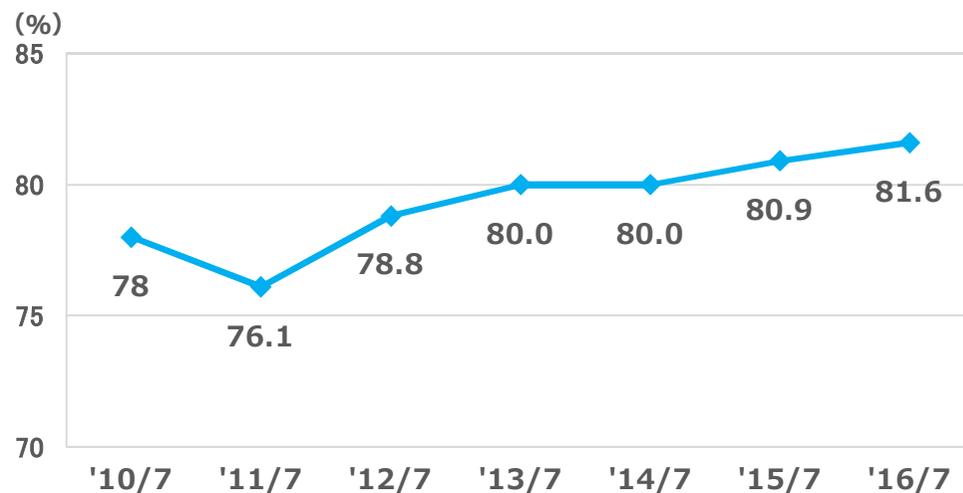
■ 売上高経常利益率



■ 売上高当期純利益率



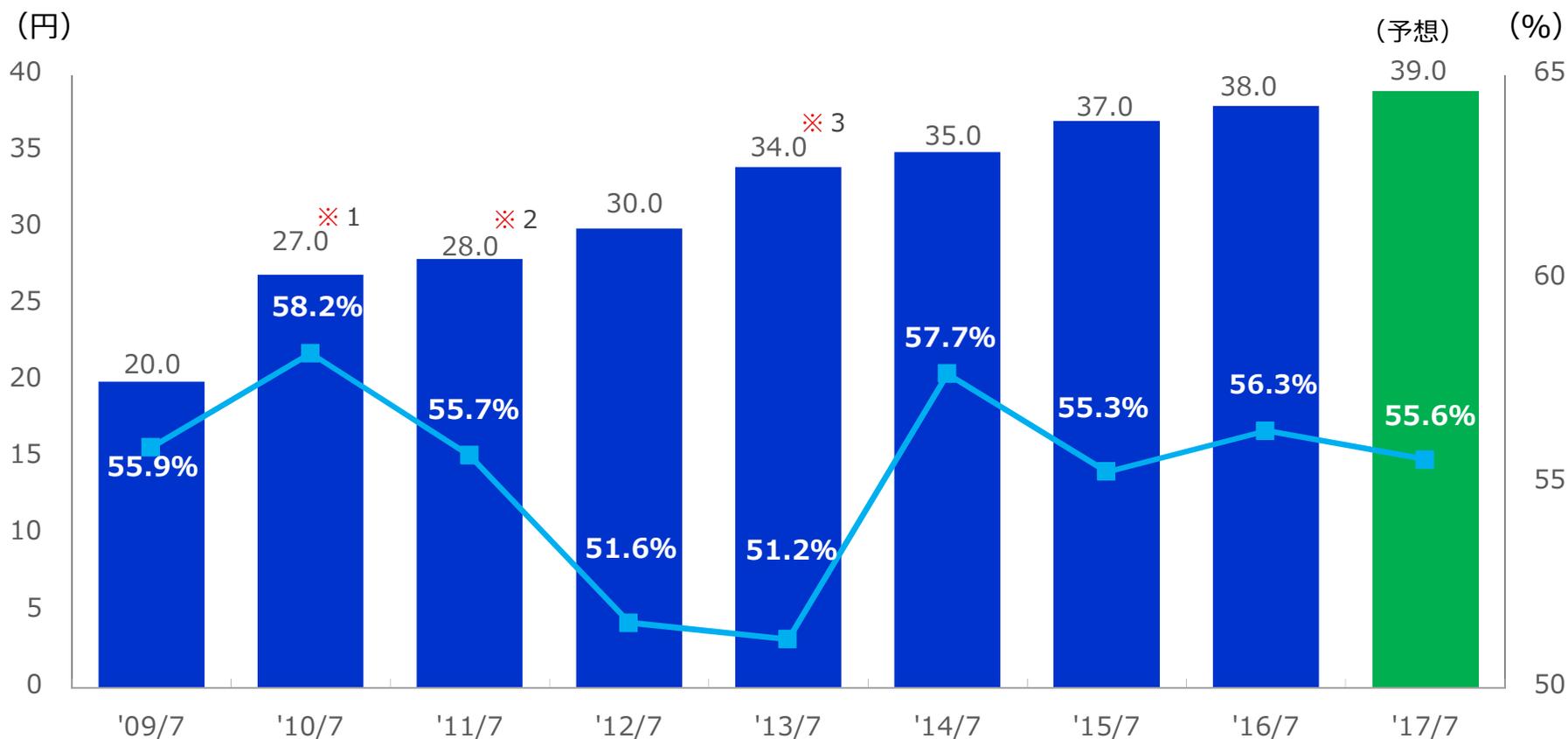
■ 自己資本比率



■ 16期連続増配（予定）

棒グラフ：配当金額(2009年は株式分割後換算)
折れ線グラフ：配当性向

- ※ 1 記念配当 5 円含む
- ※ 2 記念配当 4 円含む
- ※ 3 記念配当 2 円含む



經營戰略

2017年度 ~ 中長期的展望

ビジョン2025

プラネットは中立的な立場で、

1. 企業間取引における業務効率の追求
2. 企業間におけるコミュニケーションの活性化
3. 流通における情報活用の推進
4. 社会に役立つ情報の収集と発信

を行うことで業界を元気にし、社会に貢献する会社を目指します

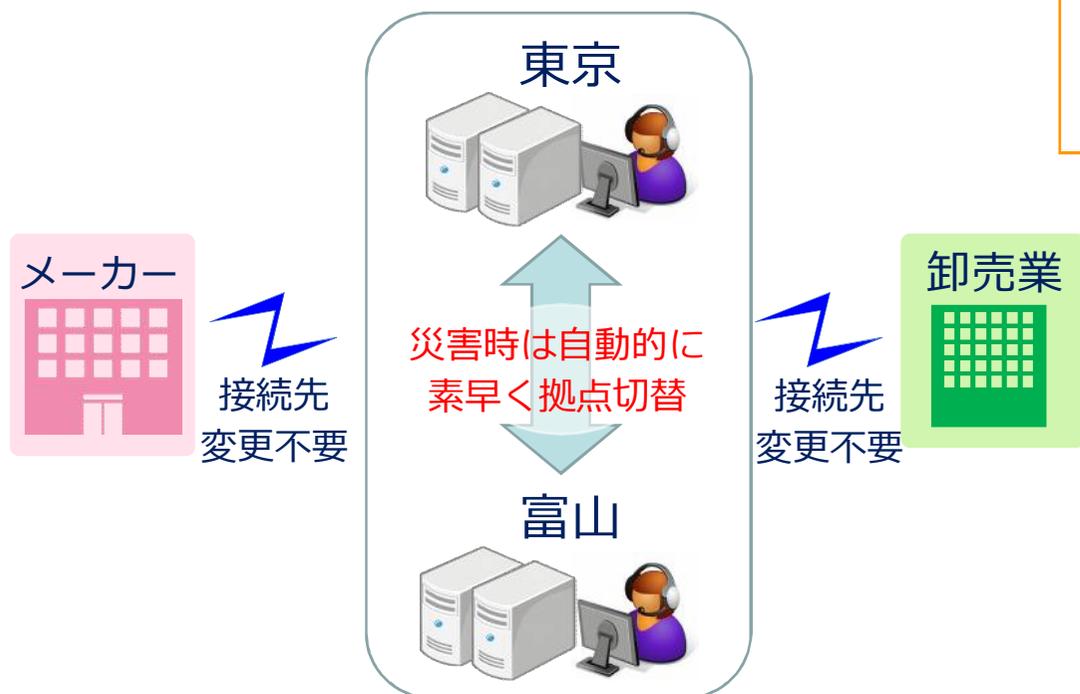
コーポレートスローガン

広く 遍く ～消費財流通の情報インフラであり続けます～

2017年1月と8月にネットワーク基盤の入れ替えを実施

プラネットは、1985年の設立以来、情報システム技術の進化をサービスに活かすべく、センターマシンを定期的に入れ替えています。流通業界の業務継続性を向上すべく、2011年以来6年ぶりに第7世代となる新たなシステムに移行します。

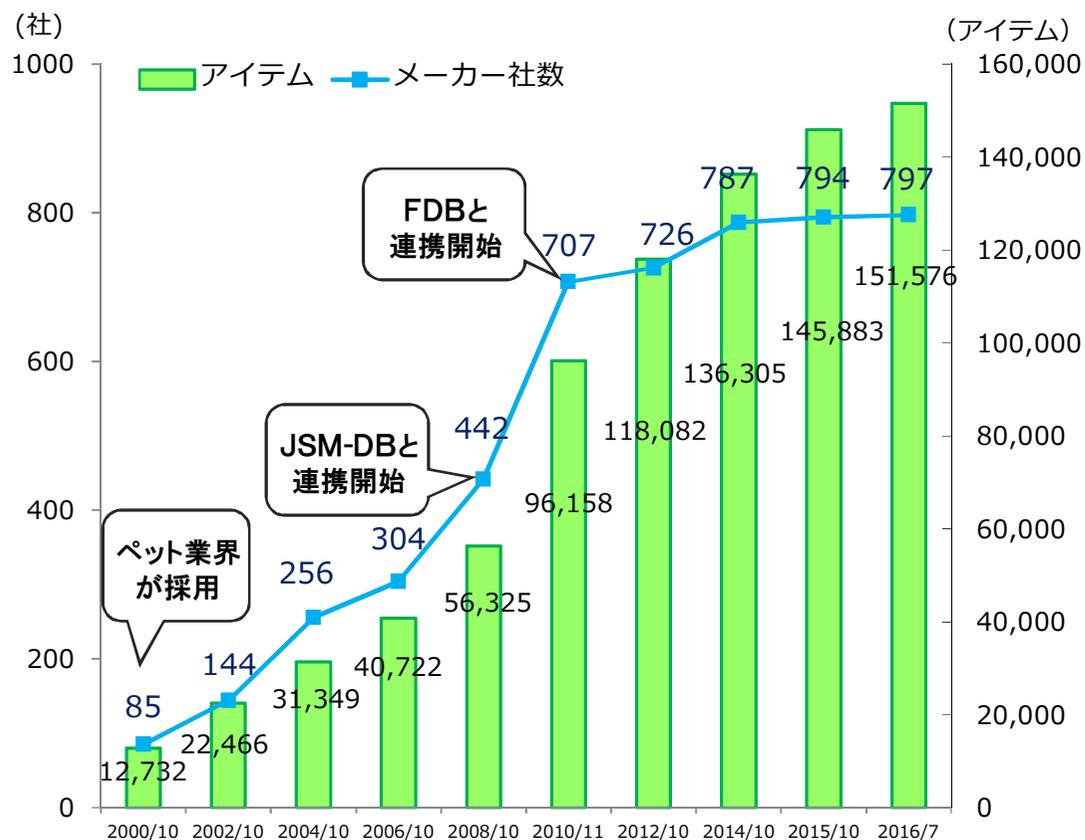
Web系サービス：2017年1月入れ替え完了
 EDI系サービス：2017年8月入れ替え予定



東京・富山の2拠点にセンターマシンを配置し、拠点間のデータの同期などを絶えず行った状態で、いつでも短時間で拠点を切り替えられるようにします。

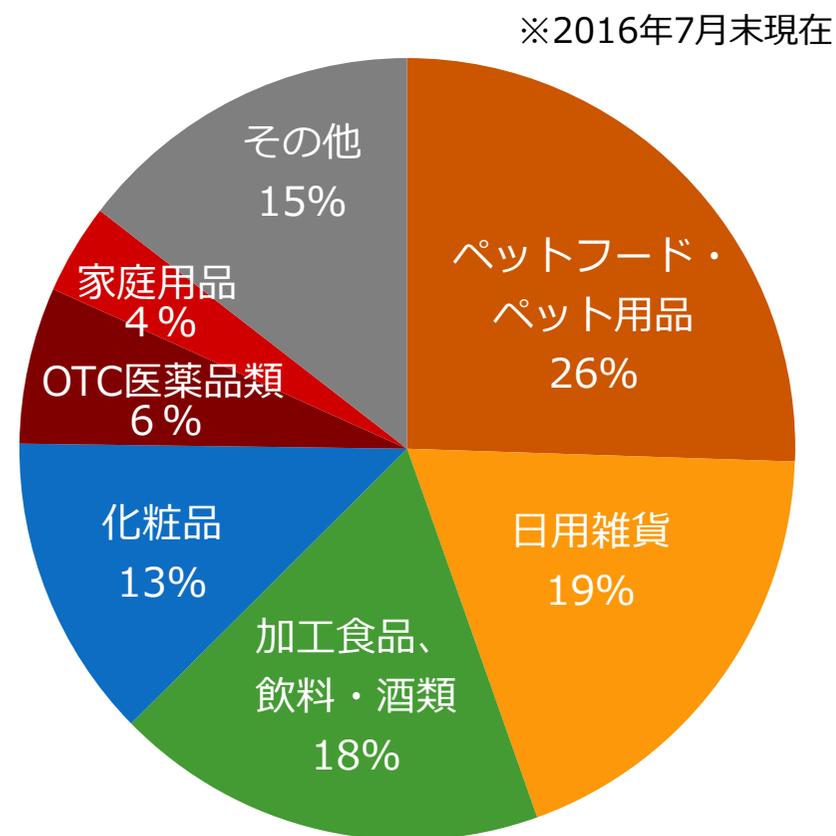
メーカー登録で信頼できる商品情報を提供

■ 登録メーカー・アイテム数の推移



(注) JSM-DB : セルフメディケーション・データベースセンターが運営するOTC医薬品のデータベース
 FDB : 株式会社ジャパン・インフォレックスが運営する酒類・加工食品のデータベース

■ 商品カテゴリ毎の登録内訳



小売業の顧客ID付POSデータを収集・分析するマーケティング・サービス・プロバイダー。
2011年1月より、バイヤーズネットへ掲載している「ドラッグストア商品購入リピート率
ランキング」が、人気コンテンツとして好評連載中。



TRUE DATA

CUSTOMER COMMUNICATIONS, Ltd.

所在地：東京都港区芝大門1-10-11 芝大門センタービル 4階

URL：<http://www.truedata.co.jp/>

設立：2000年10月10日

資本金：11億6,051万円

出資企業：

(株)産業革新機構、(株)プラネット、第一生命保険(株)、三菱商事(株)、ほか

事業内容：

- 食品スーパー、ドラッグストア等の小売業に対するASPサービスを提供
- 小売業の顧客ID付POSデータを集計・分析したマーケティングデータを食品・飲料・日用品・医薬品のメーカーに提供

- **2016年11月、中国で越境流通プラットフォーム事業を行う合併会社設立に合意**
上港集団物流有限公司、株式会社シノジャパン、ヤマトホールディングス株式会社と弊社が共同出資しました。それぞれの得意分野を生かし、日本の消費財メーカー・卸売業と中国の小売り事業者等を結びつけ、日本製品を中国の店頭で販売する「一般貿易ルート」を確保していきます。



合併会社設立調印式の様子

講演

緊張を増す朝鮮半島情勢、シリア爆撃！
これから世界はどうなるのか！？
トランプ政権はどこへ行くのか！！

- ・ ヨーロッパで生まれ発展した経済学
- ・ 自由主義市場の弊害
- ・ アメリカの経済学論争
- ・ 世界に広がった格差
- ・ 日本のケインズ政策とアベノミクス
- ・ トランプ氏は何をするか

株式会社プラネット(2391 ジャスダック)
代表取締役会長
玉生 弘昌

プロフィール: 1944年、埼玉県川越市生まれ。1968年、早稲田大学政治経済学部経済学科卒業、ライオン油脂(現ライオン)入社後、1985年、プラネット設立に参画し、代表取締役社長を経て現在代表取締役会長。主な著書として、『問屋無用論から半世紀 これが世界に誇る日本の流通インフラの実力だ』『プラネット式 IT起業で成功する方法』等多数。経済産業省や中小企業庁の研究会委員を多数歴任。一般社団法人流通問題研究協会会長を現任し、我が国流通問題の最前線に立つ。読書家で日経新聞の依頼から、書評を執筆。

ご清聴ありがとうございました。

IR担当窓口

株式会社プラネット 経営本部 経営企画部

TEL : 03-6432-0482

FAX : 03-6402-8421

e-mail : ir@planet-van.co.jp

URL : <http://www.planet-van.co.jp/ir/>

本資料につきましては、株主・投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

また、業界等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、株主・投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、株主・投資家の皆様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。



<MEMO>
